

包括大潤会だより

VOL.88

医療法人 大潤会 令和8年秋
枚方市地域包括支援センター大潤会
枚方市長尾谷町3-6-20
072-857-0330
発効日 令和8年10月1日
発行責任者 管理者



昼間はまだまだ残暑厳しい日々ですが、一雨毎に涼しくなり、夜にはコオロギが鳴き始めましたね。季節を感じる程度の雨なら良いのですが、急な線状降水帯で多くの被害が出ています。台風シーズンも本格化してきますので、ご家庭や職場での防災対策を見直すなど皆さん準備していきましょう。

予防プラン担当のケアマネジャーが入職しました！

とうのたった新人還りですが、再勉強期間中で絶賛吸収中の中村俊子です。地域の情報などいろいろ教えて頂けると嬉しいです。

緑多い地域でフットワークよく動きますので、どうぞよろしくお願いいたします。



私の立ち上がり動作は良い姿勢！？（介護予防講座 ポピュレーションアプローチ）

9月8日 希望ヶ丘いきいきサロンにてモーションAⅠ測定会を開催しました。5回の立ち座りテストは少し緊張しましたが、参加者の方からは



「結果をすぐに教えてもらって嬉しい。参加出来て良かった。動きの参考にしたい。」と好評でした。

モーションAⅠ測定会では、バランス能力や立位動作を評価し、機能改善アドバイスをしてくれます。

講座講師いただいた三笑堂の内田様ありがとうございました。

参加者の皆様、お疲れ様でした！



震災後の便乗商法にご注意を！

熊本で大きな地震が起きましたが、震災後の不安に便乗した悪徳商法が多発しています。

「屋根を無料点検する」と業者がいきなり訪問。「瓦がずれている。このまま地震が来ると雨漏りする」と不安をあおり「すぐ工事を」と高額の仕事契約を急がせる・・・

点検商法の典型的な手口です。アポなしの点検には応じず、万が一契約してしまってもクーリングオフできる場合があるので「おかしい」と思ったら早めに地域包括や消費生活センターに連絡してください。



介護保険事業所懇談会 8月20日 菅原生涯学習市民センターにて

地震や風水害等の自然災害が多発しており、介護保険事業所においても災害時における対応力の強化が重要になっていることから、日本防災士会大阪支部の木村防災士をお招きして、災害時の避難所運営を疑似体験する「HUG(避難所運営ゲーム)の福祉施設版」を開催しました。



内容は、夜間に地震が発生し近くの福祉施設に避難してきた方の受入れをどうするかを瞬時にグループで判断します。施設には入居者がおり職員は夜間で数人しかいない設定でした。

避難者は「犬を連れた女性」「ケガをした子供」「認知症高齢者」等で次々と背景の違う避難者のカードを読み上げられて「どこに受け入れたら・・・」と苦慮する場面が多々ありました。

参加された方からは「割り振りするときのストレス感、そして危機感をスタッフと共有し職場のBCPにも活かしたい」「機会があればもう1度参加したい。」と高評価を頂きました。



認知症サポーター養成講座 デイサービスぶらんこ 8月28日

認知症という病気に対しての正しい知識や接する時の心構えなど、スタッフの方にお話しさせていただきました。ゆっくりと時間をかけて向き合う必要性が後回しになっていた、認知症の進行をくい止めることができると認識がかわった、とご感想をいただきました。

認知症サポーター養成講座を開催しませんか？



みなさんの職場、地域、学校にお伺いします。

講座終了後には「認知症の方を支援します」という意思表示の**オレンジリング**をお渡しします。ご希望がございましたら、大潤会までお問い合わせください。



オレンジカフェ

めえちゃん



8月6日のめえちゃんカフェでは、「笑いヨガ」をしました。

笑顔の効能の説明や笑いヨガの体験をしました。笑いヨガ講座の後は、SPRINGひらかた珈琲倶楽部の皆様に淹れていただいた本格的な珈琲を味わいながら、お話ししました。次回は11月5日(木)14時~15時開催します。「グループホームってどんなところ？」と題してグループホーム杉山手の小林様にお話しして頂きます。

参加ご希望の方は、10月13日~28日(土日祭日は除く)午前9時~午後5時30分に地域包括支援センター大潤会(Tel 072-857-0330)までご連絡ください。

